

2016年12月1日

報道各位

ニューホライズン キャピタル株式会社

### 株式会社 SnSnap に投資

ニューホライズン キャピタル株式会社（本社 東京都港区、取締役会長兼社長 安東泰志、以下「NHC」）が管理運営するニューホライズン 2 号投資事業有限責任組合（NH-2）は、Instagram や facebook などのソーシャルメディアを活用した O2O マーケティングサービスを主たる事業とする株式会社 SnSnap（本社 東京都渋谷区、代表取締役 CEO 西垣雄太、以下「SnSnap」）への投資の実行に向け株式譲渡契約を平成 28 年 11 月 18 日に締結致しました。本件は、更なる成長フェーズを迎える同社の成長支援と経営ガバナンスの強化を目的としたものです。

SnSnap は、「リアルな体験を大切にし、長く愛され続けるデジタルコンテンツをつくる」ことをビジョンとして掲げ、テクノロジーをもってリアルな体験に驚きと感動を与えられ、愛着を持ってもらえるサービスをつくることを嗜好する会社です。

従って、SnSnap が創り出すサービスは、常に実際のリアルな体験を伴いつつも、その裏に高い技術力があり、それによって利用者に驚きや感動を与えるものとなっております。

SnSnap の特色は、（1）大手 IT・電機企業出身の優秀なメンバーが中心となり、①ハードウェアからソフトウェアまで開発が可能な高い技術力、②高い技術力にアクセントを加え顧客ニーズに応える企画力、③技術と企画を掛け合わせ、ユーザーの体験（UX）まで考え抜いてサービスを生み出す開発力、④サービスを多くの顧客に届けるマーケティング力を備えており、加えて早さを伴った経営を実行していること、（2）同社の O2O マーケティングサービス、SNS フォトプリントサービス「#SnSnap」に関してはサービスローンチから 1 年半程で既に 350 件以上の導入実績があり、多くのナショナルクライアントにも提供していること、（3）リアルなイベント市場やソーシャルメディアを活用したマーケティングの市場は今後も更なる成長が見込まれるなかで、既に多くの導入実績やリピート顧客を獲得しており、リアルなイベントや店舗に対しての O2O マーケティング市場を牽引していること、などが挙げられます。

NHC は SnSnap の経営陣らと協力し、同社の経営理念の実現と事業の更なる成長を支援してまいります。

以上

ニューホライズン キャピタル株式会社

産業再編、事業再生のプロを多数擁する独立系企業再生（PE）ファンド。02年2月に創業した前身のフェニックス・キャピタル時代から06年10月の会社分割を経て通算13年超の実績（独立系ファンドとしては最大規模の累積運用資産総額2,500億円超）を背景に、NHCとして2本目、創業から8本目のファンドを運営しています。02年以来、すべてのファンドの創設時にキーマン（主運用責任者）をつとめてきた安東泰志をはじめとするNHCのチームメンバーは、三菱自動車、ティアック、東急建設、不動建設、世紀東急工業、市田、ツムラ、日立ハウステック、丸茂工業、まぐまぐ、iaeホールディングス、たち吉、アキュートロジックなど、開示可能なエクイティー投資先だけで36社、全体では90社以上という日本随一の企業再生・再編投資実績を有しています。

本件に関するお問い合わせ先：

広報担当（IFC） 竹江、上野

電話 03-5532-8921